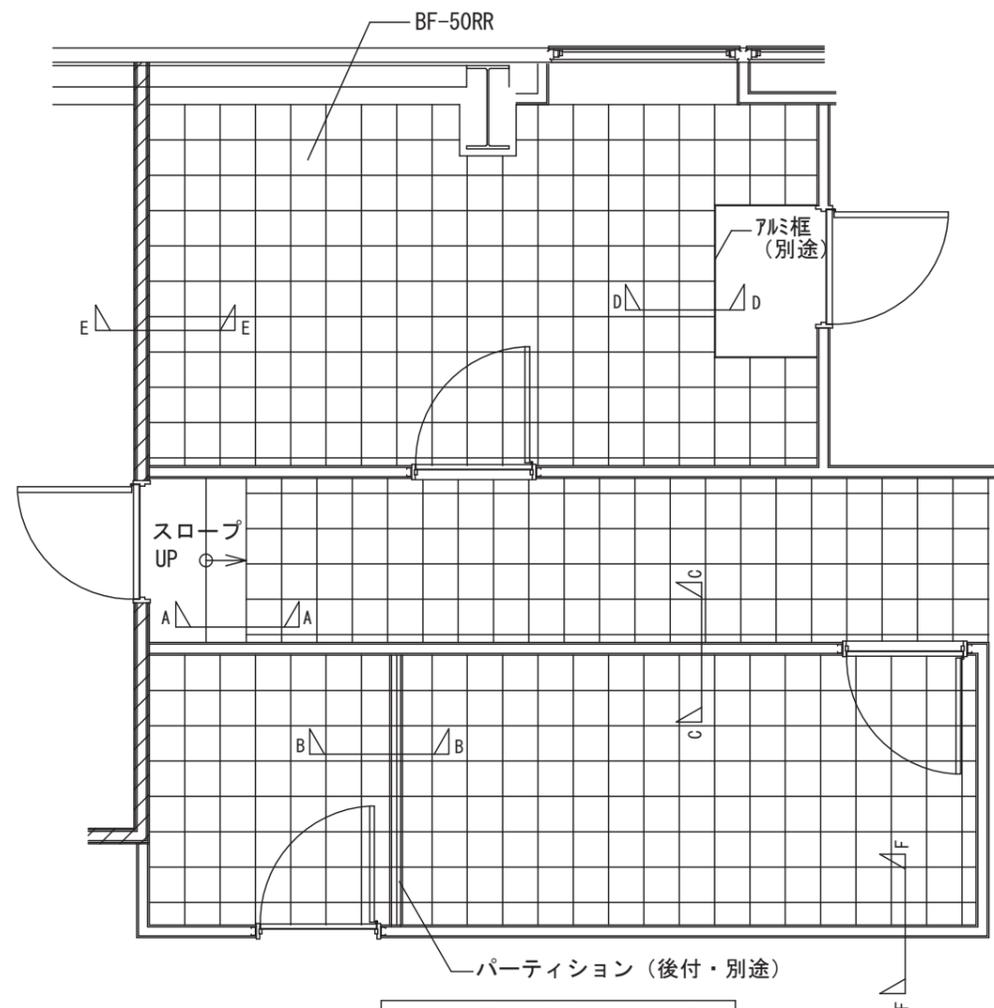
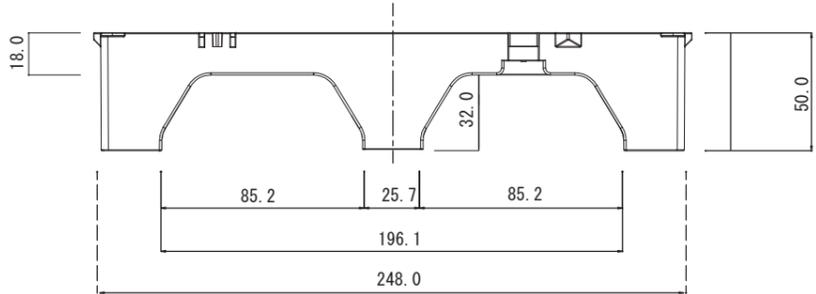
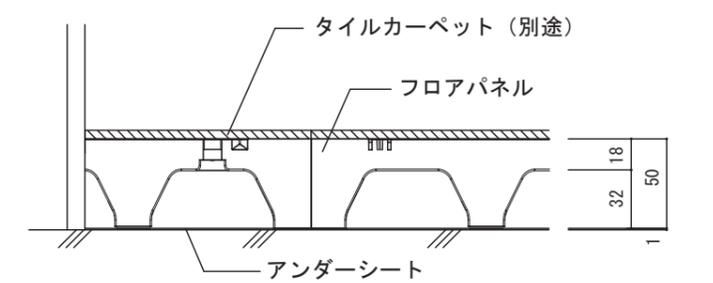


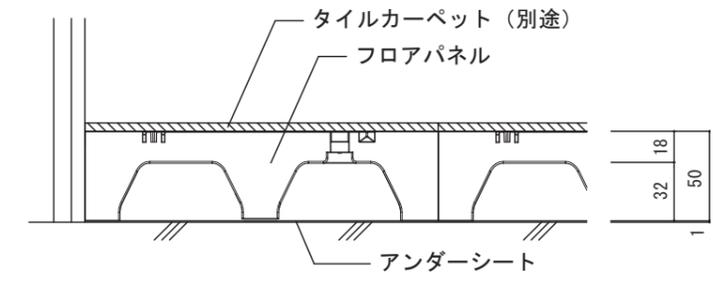
BF-50RR平面図 S=1/3



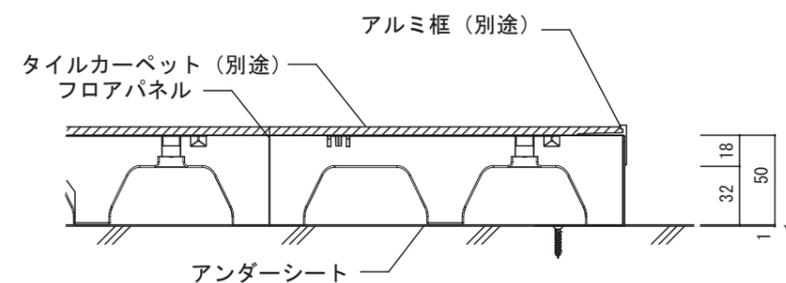
平面図 (割付例) S=1/50



F-F断面図 S=1/4

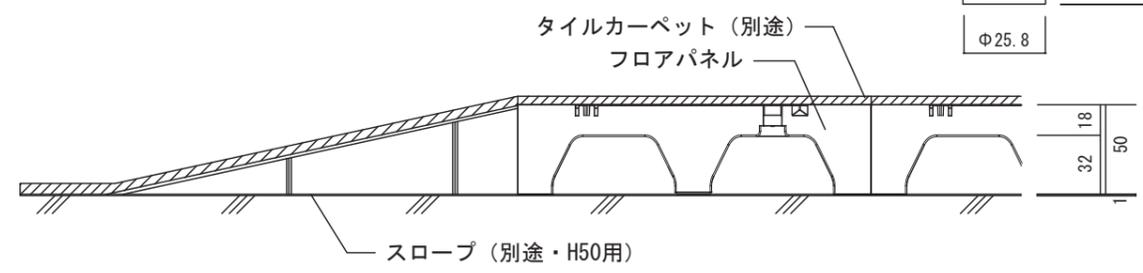
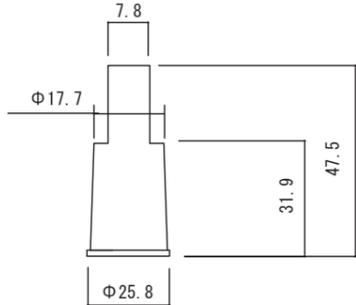


E-E断面図 S=1/4

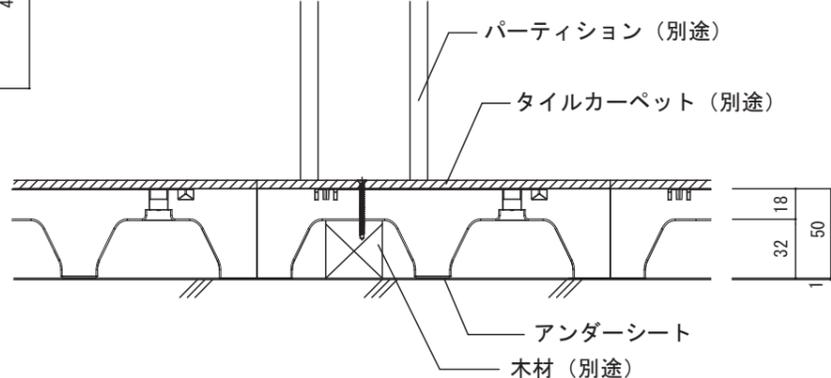


D-D断面図 S=1/4

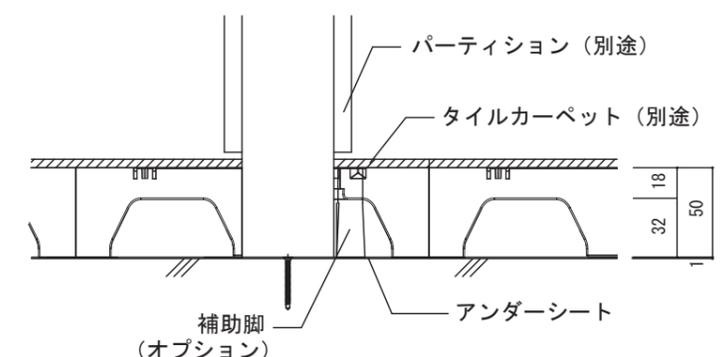
補助脚 (オプション) S=3/5



A-A断面図 S=1/4



B-B断面図 S=1/4



C-C断面図 S=1/4

**STEPLINE**

ステップライン株式会社  
〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-1-10 青木ビル6F

品名・形式: 樹脂製OAフロア 置敷きタイプ <b>BF-50RR</b>	縮尺:	作成日:	仕様: 本体パネル タイプ: W250XD250XH50 耐荷重性能: 3000N	材質: 再生ポリプロピレン サイズ: W248XD248XH50 重量: 約7.8kg/m <sup>2</sup>	
	図面名称: 平面図、断面納まり図	サイズ: <b>A3</b>	備考:	副資材: アンダーシート 専用補助脚 連結ジョイント	オプション副資材: 樹脂スロープ(H50用) スペースボーダー グレーチング アルミ框

ステップライン株式会社 御中

フリーアクセスフロアBF-50RRの  
静荷重試験に関する報告書

2025年 12月 23日  
ものづくり大学技能工芸学部  
建設学科 高橋研究室



〒361-0038

埼玉県行田市前谷333

tel. & fax. 048(564)3867

## JIS A 1450(2021)試験報告書 目次

### 試験体数 1種

・試験体の名称 BF-50RR

仕様 置敷式フリーアクセスフロア 3000N用

試験体の仕上り高さ 57.5mm [ クッションシート(厚1.0mm),  
タイルカーペット(厚6.5mm)を含む ]

### 試験項目 1種

・静荷重試験(1ユニット)

報 告		ページ
1. BF-50RR		
1. 1. 静荷重試験(1ユニット)	---	1
1. 2. 静荷重試験状況	---	2
1. 3. 試験体図	---	3

# 1. 1. 静荷重試験(1ユニット)報告書

BF-50RR

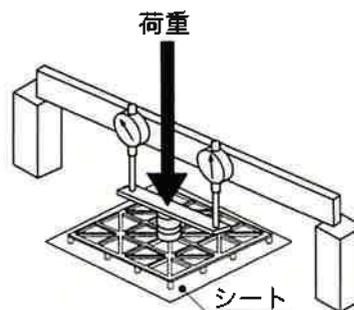
JIS A 1450による静荷重試験の結果を報告する。

日時 2025年11月13日

場所 ものつくり大学

方法 JIS A 1450による静荷重試験

- 1)試験体を荷重試験機にセットして、200N載荷し1分後の変位を零点とする。
  - 2)所定荷重を載荷したときの変形量を測定する。
  - 3)荷重を200Nに戻して1分後の残留変形を測定する。
- ・載荷点はユニットの最弱部とする。
  - ・載荷速度は2000N/分とする。
  - ・載荷子はφ50mmの球座つきとする。

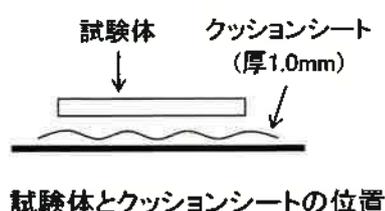


- 設定
- 1)試験体の名称 BF-50RR
  - 2)試験体の仕上がり高さ 51.0mm (表面仕上げ材なし, クッションシート(厚1.0mm)あり)
  - 3)試験体の設置 1ユニット
  - 4)試験体の固定 試験機のフレーム上に敷いたクッションシート(厚1.0mm)上に設置  
固定はしていない
  - 5)載荷点 1ユニットの4つの支持脚で囲まれた範囲の中央(下図参照)
  - 6)所定荷重 3000N

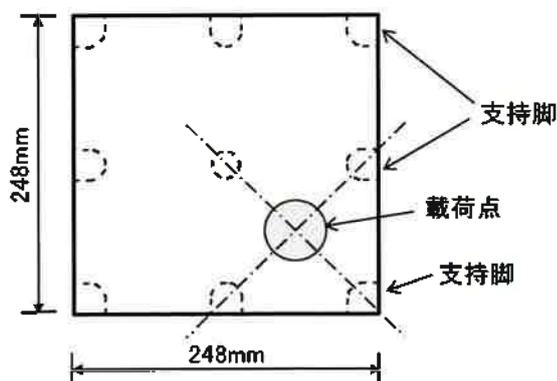
- 評価
- ・所定荷重のときの変形量: 5.0mm以下とする
  - ・残留変形量: 3.0mm以下とする

結果	試験体	ユニットの高さ*	所定荷重の ときの変形量	残留変形量	観察
		(mm)	(mm)	(mm)	
	1	50.0	3.74	0.46	試験体の損傷なし, クッションシートの部分的なへこみなどあり
	2	50.0	3.58	0.49	試験体の損傷なし, クッションシートの部分的なへこみなどあり
	3	50.0	3.76	0.48	試験体の損傷なし, クッションシートの部分的なへこみなどあり

※ユニット高さは表面仕上げ材およびクッションシートを含まない高さ



試験体とクッションシートの位置



BF-50RRの載荷点

1. 2. 静荷重試験状況 BF-50RR



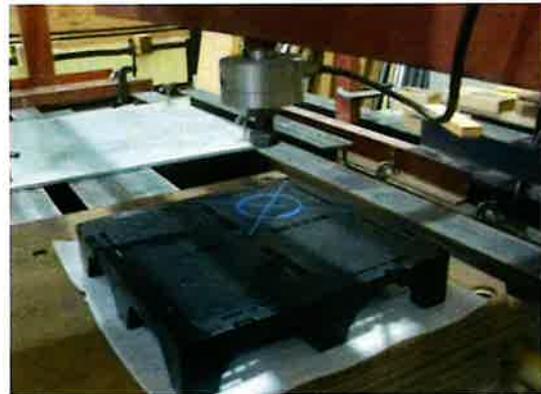
試験体1(載荷前)



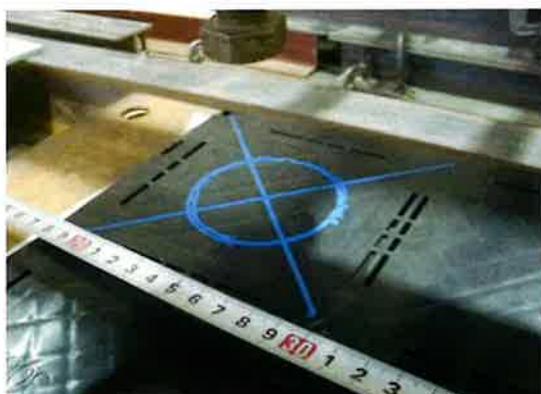
試験体2(載荷前)



試験体2(載荷中)



試験体2(載荷後)



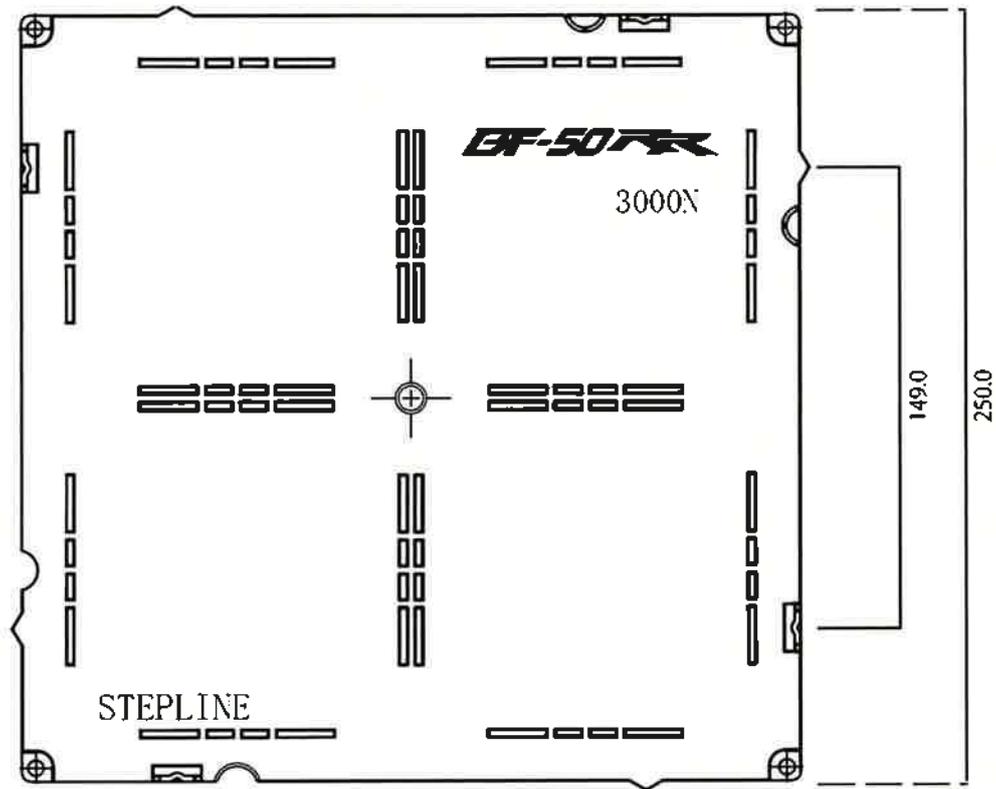
試験体2(載荷後)



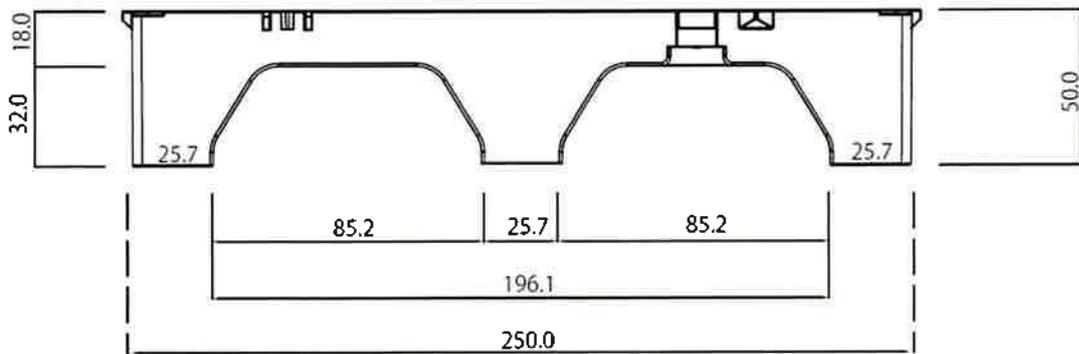
試験体3の試験後のクッションシート

以上

1. 3. 試験体図 BF-50RR



BF-50RR平面図 S=1/3



本体実寸 W248×D248×H50

以上

ステップライン株式会社 御中

フリーアクセスフロアBF-50RRの  
衝撃試験に関わる報告書

2025年 12月 23日  
ものづくり大学技能工芸学部  
建設学科 高橋研究室



〒361-0038

埼玉県行田市前谷333

tel. & fax. 048(564)3867

## JIS A 1450(2021)試験報告書 目次

### 試験体数 1種

・試験体の名称 BF-50RR

仕様 置敷式フリーアクセスフロア 3000N用

試験体の仕上り高さ 57.5mm (クッションシート(厚1.0mm),  
タイルカーペット(厚6.5mm)を含む)

### 試験項目 1種

・衝撃試験(4ユニット)

報告	ページ
1. BF-50RR	
1. 1. 衝撃試験(4ユニット)	1
1. 2. 衝撃試験状況	2
1. 3. 試験体図	3

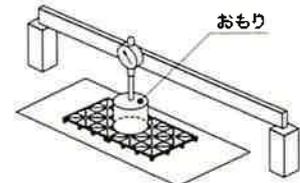
## 1. 1. 衝撃試験(4ユニット)報告書 BF-50RR

JIS A 1450による衝撃試験の結果を報告する。

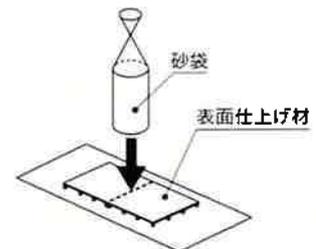
試験日 2025年11月13日

場所 ものつくり大学

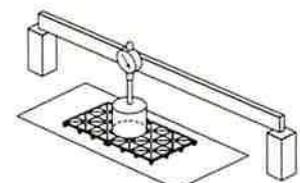
方法 JIS A 1450による衝撃試験  
 1) 試験体を試験用フレームにセットし、200Nのおもりを載せ、その際の変位をゼロ点とする。  
 2) おもりを取り除き、20kgの砂袋(底面の直径190mm)を400mmの高さから落下させる。  
 3) 200Nのおもりを戻して残留変位を測定する。  
 ・加撃点は最弱部とする。  
 ・おもりの底面の直径は70mmとする。  
 ・砂袋はもみほぐしたものとする。



ゼロ点設定(加撃前)



加撃



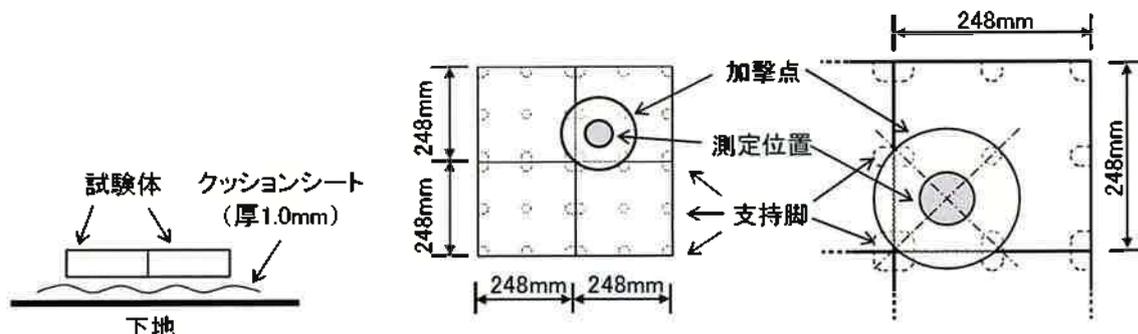
変形測定(加撃後)

設定 1) 試験体の名称 BF-50RR  
 2) 試験体の仕上がり高さ 57.5mm  
 3) 試験体の設置 4ユニット。クッションシート(厚1.0mm)の上に試験体を設置(下図参照)。加撃時の試験体の横ずれ防止のために周囲に木製の枠を設置(次頁写真参照)。置き敷き(接着等による固定無し)  
 4) 試験体の固定 置き敷き(接着等による固定無し)  
 5) 加撃点 1ユニットの4つの支持脚で囲まれた範囲の中央(下図参照)。  
 6) 表面仕上げ材名 タイルカーペット(厚6.5mm)

評価 ・残留変形量: 3.0mm以下とする  
 ・目視による損傷の有無: ないこと

試験体	ユニットの高さ* (mm)	残留変形 (mm)	損傷の有無
1	50.0	0.22	損傷無し
2	50.0	0.15	損傷無し
3	50.0	0.18	損傷無し

※ユニット高さは表面仕上げ材およびクッションシートを含まない高さ



BF-50RRの加撃点

1. 2. 衝撃試験状況 BF-50RR



試験状況(加撃前), 仕上材なし(試験体1)



試験状況(加撃前), 仕上材なし(試験体3)



試験状況(加撃前), 仕上材なし(試験体3)



試験状況(加撃前), 仕上材あり(試験体3)



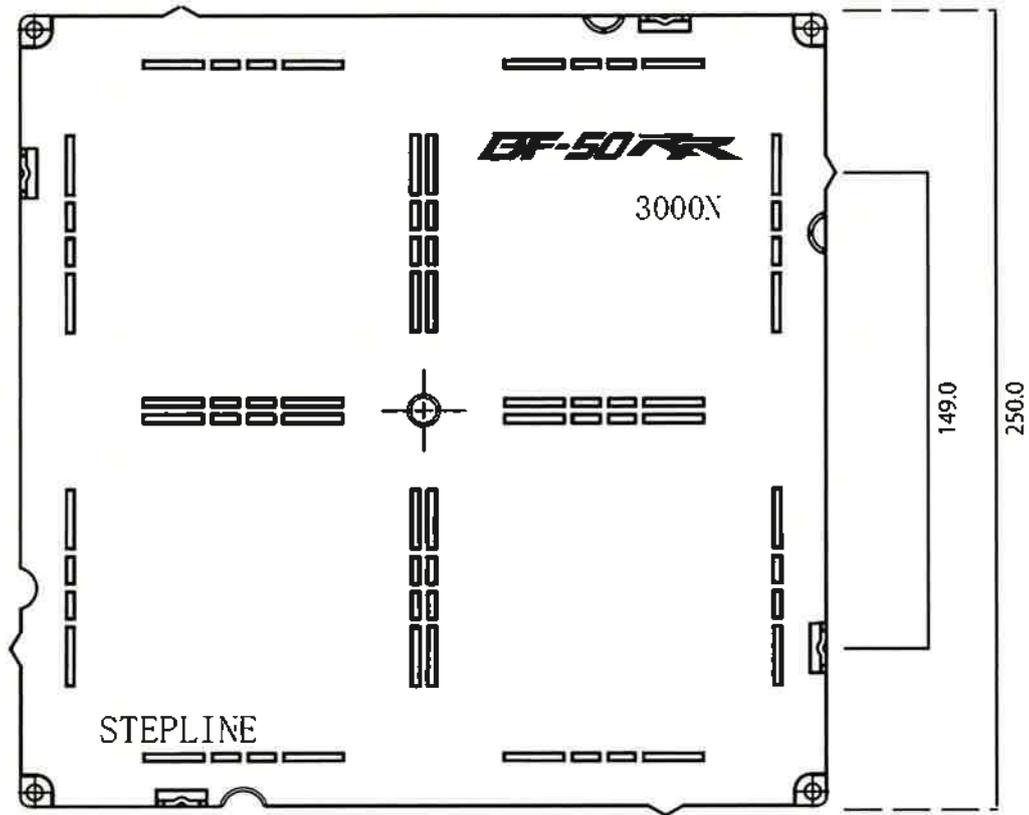
試験状況(加撃後), 仕上材なし(試験体3)



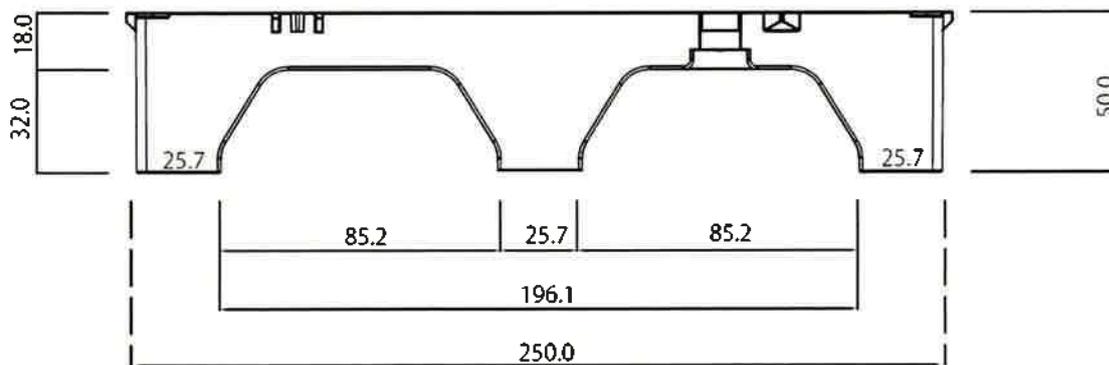
試験状況(加撃後), クッションシート(試験体2)

以上

1. 3. 試験体図 BF-50RR



BF-50RR平面図 S=1/3



本体実寸 W248×D248×H50

以上

ステップライン株式会社 殿

# フリーアクセスフロアの ローリングロード試験結果 報告書

令和7年12月9日

床材料構法研究会



代表 横山 裕



〒152-0035 東京都目黒区自由が丘 2-4-20

携帯：090-7273-4241

## 1. 試験項目

フリーアクセスフロアのローリングロード試験

## 2. 試験方法

JIS A 1450 : 2015 の 6.4 に準拠

試験条件 所定荷重値 : 1,000N

往復数 : 5,000

走行速度 : 10m/分

## 3. 試験体他

BF-50RR

置敷タイプ

ユニット : 250mm × 250mm × H50mm

ユニット数 :  $3 \times 6 = 18$  ユニット

アンダーシート : ポリプロピレン発泡体 1mm 厚

## 4. 試験体の設置状況および車輪走行位置, 測定点

添付図の通り

# ローリングロード試験結果

試験体: BF-50RR

置敷タイプ

250mm × 250mm × H50mm

試験日: 令和7年12月3日～4日

以下に、JIS A 1450に準拠して結果を示す

- a) 所定荷重値: 1,000N
- b) 往復数: 5000(走行速度: 10m/分)
- c) 試験体のユニット数, 設置状況および負荷位置, 測定点: 添付図参照  
ユニット数:  $3 \times 6 = 18$ ユニット  
設置状況および負荷位置: 添付図参照  
測定点①～③の変形量を測定
- d) 車輪の直径, 幅及び硬さ: 直径150mm, 幅30mm, 硬さ90HS
- e) ユニット高さ: 50mm(タイルカーペット込みで56.5mm)
- f) 変形量: 下表参照

測定点	変形量	備考
①	0.23mm	試験体上の車輪走行位置(添付図参照)にローリングロードを載荷
②	0.22mm	
③	0.27mm	

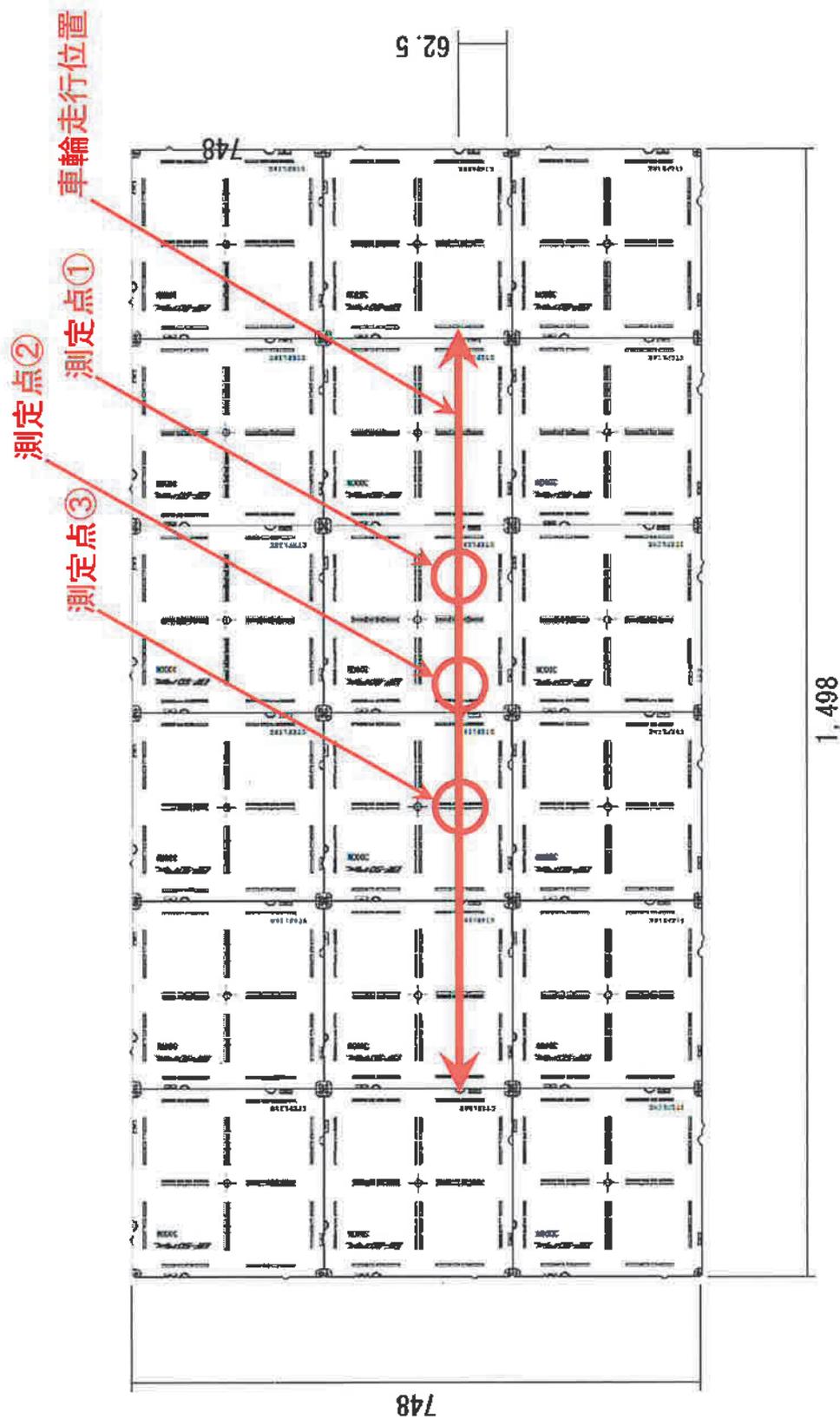
- g) 損傷の有無: なし
- h) がたつきの有無: なし
- i) 表面仕上げ材名: 6.5mm厚タイルカーペット(東リ製GA-100)  
ピールアップボンド(東リ製エコGAセメント)で固定  
アンダーシート: ポリプロピレン発泡体1mm厚

## 結果の評価

残留変形量: 0.27mm

損傷の有無: なし

がたつきの有無: なし



添付図 試験体の設置状況および車輪走行位置, 測定点

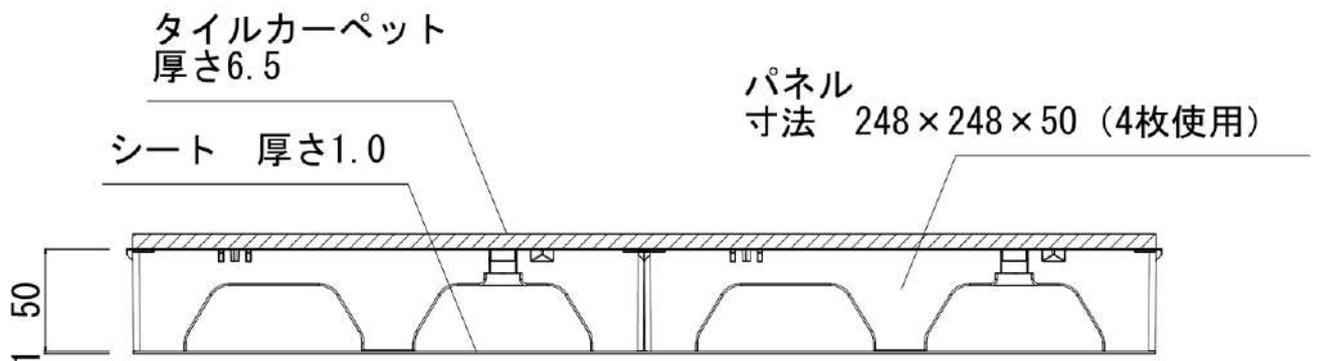
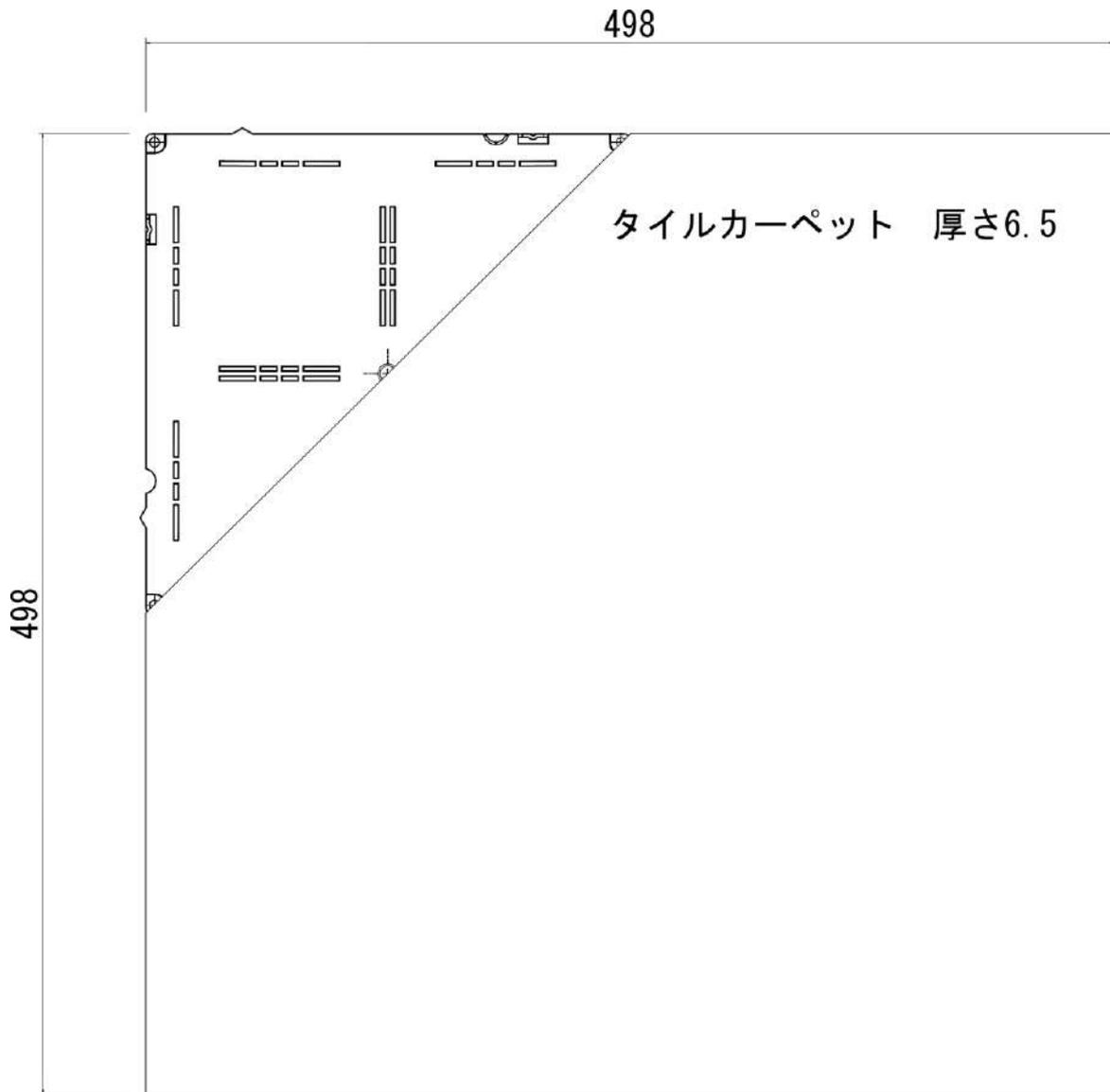
## 品質性能試験報告書



一般財団法人 建材試験センター  
中央試験所長 西脇 清晴  
埼玉県草加市稲荷5丁目21番20号



試験名称	フリーアクセスフロア「BF-50RR」の帯電性試験			
依頼者	名称：ステップライン株式会社 所在地：東京都港区虎ノ門 4-1-10 青木ビル 6階			
試験体 (依頼者 提出資料)	種類	置敷式		
	寸法	498 mm×498 mm		
	床高さ	57.5 mm		
	ユニットの高さ	51 mm		
	構成材	パネル	248 mm×248 mm×50 mm	
		シート	クッションシート 1.0 mm	
	表面仕上げ材	タイルカーペット 厚さ 6.5 mm		
	数量	1体		
	参照：図1及び図2（試験体）			
試験方法	JIS A 1450（フリーアクセスフロア試験方法）6.6 帯電性試験に準じて行った。			
試験結果	最大帯電電位 (V)	半減時間 (ms)	U値	
	263	9999 以上	1.8	
	214	9999 以上		
	213	9999 以上		
(注) 試験は、外部に委託して行った。				
試験期間	2025年11月27日			
担当者	構造グループ 統括リーダー 上山 耕平 庄司 秀雄 林 健太 (主担当)			
試験場所	試験委託先：一般財団法人 カケンテストセンター 東京事業所 (埼玉県川口市幸町 1-7-22)			

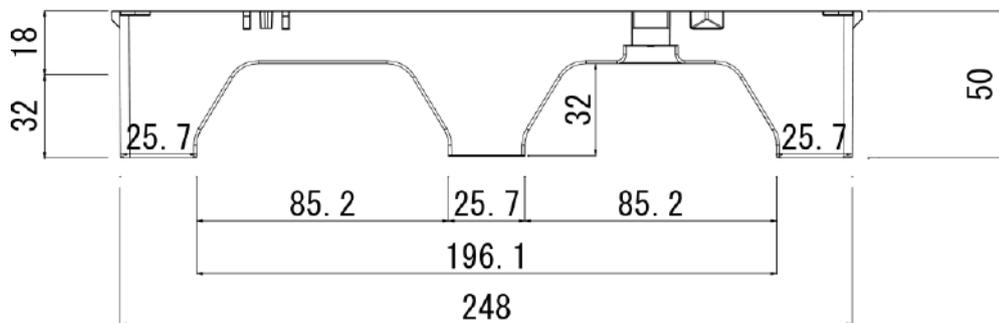
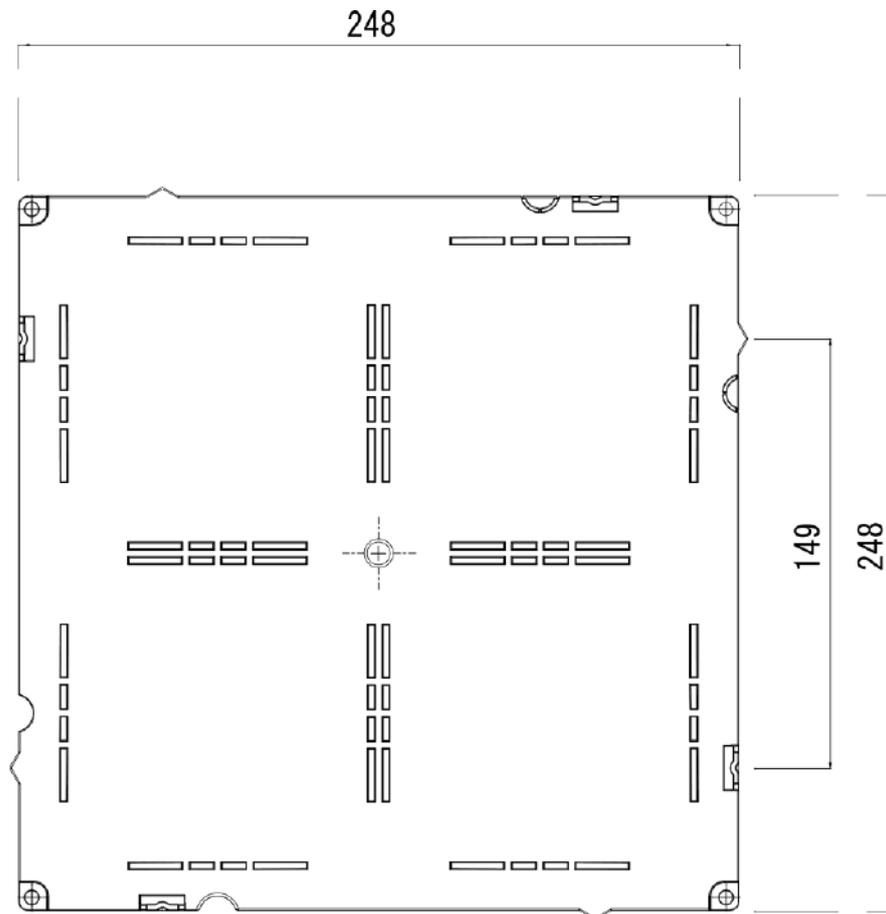


(依頼者提出資料)

図 1 試験体 (全体図)

試験所長の文書による承認なしでは、完全な複製を除き、一部分のみを複製してはならない。

単位 mm



材質：ポリプロピレン

(依頼者提出資料)

図 2 試験体 (パネル)

以上

試験所長の文書による承認なしでは、完全な複製を除き、一部分のみを複製してはならない。

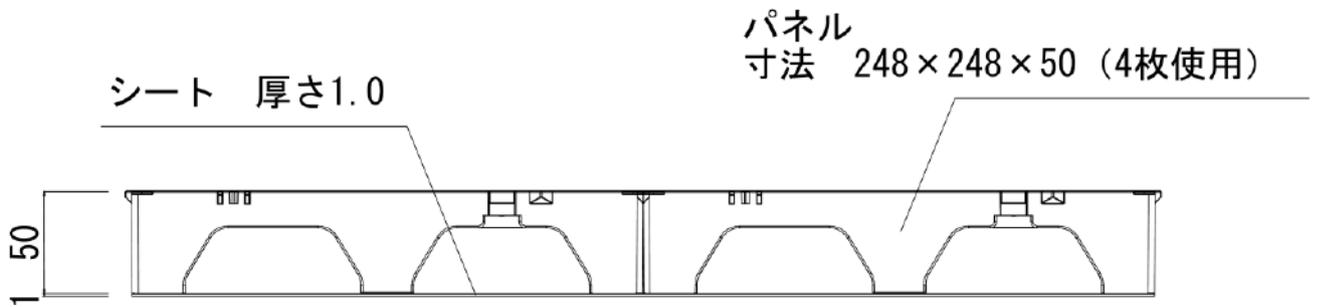
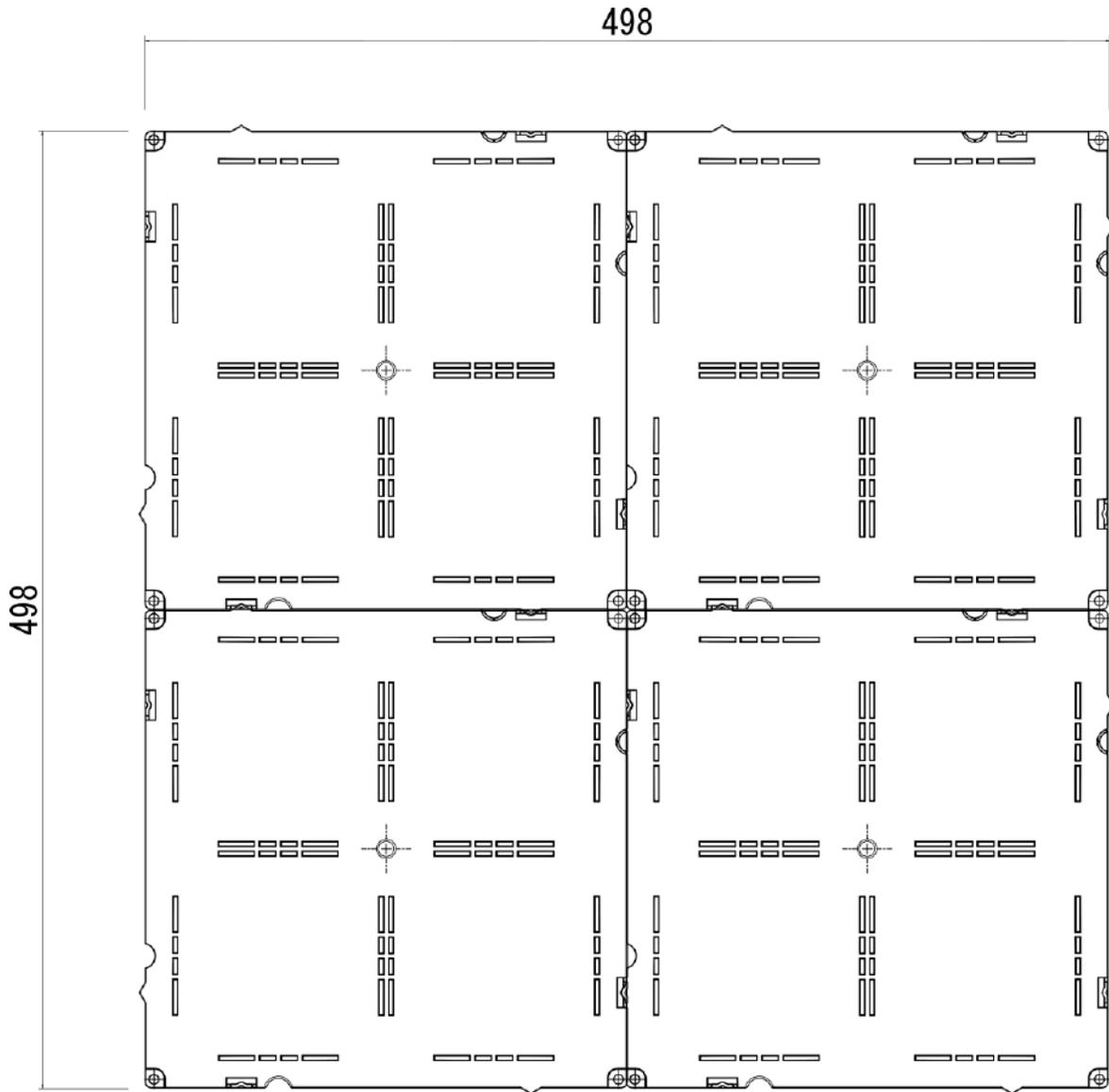
# 品質性能試験報告書



一般財団法人 建材試験センター  
中央試験所長 西脇 清晴  
埼玉県草加市稲荷5丁目2番20号



試験名称	フリーアクセスフロア「BF-50RR」の漏えい抵抗試験		
依頼者	名称：ステップライン株式会社 所在地：東京都港区虎ノ門 4-1-10 青木ビル 6階		
試験体 (依頼者 提出資料)	種類	置敷式	
	寸法	498 mm×498 mm	
	ユニットの高さ	51 mm	
	構成材	パネル	248 mm×248 mm×50 mm
		シート	クッションシート 1.0 mm
	数量	1体	
(注) 試験時は表面仕上げ材を敷設していない。 参照：図1及び図2 (試験体)			
試験方法	JIS A 1450 (フリーアクセスフロア試験方法) 6.7 漏えい抵抗試験に準じて行った。		
試験結果	抵抗値 ( $\Omega$ )		
	2.7×10 <sup>14</sup>		
(注) 試験は、外部に委託して行った。			
試験期間	2025年11月27日		
担当者	構造グループ 統括リーダー 上山 耕平 庄司 秀雄 林 健太 (主担当)		
試験場所	試験委託先：一般財団法人 カケンテストセンター 東京事業所 (埼玉県川口市幸町 1-7-22)		

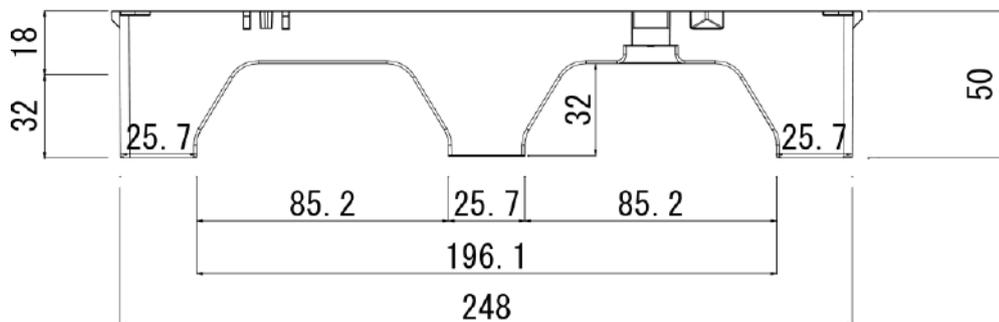
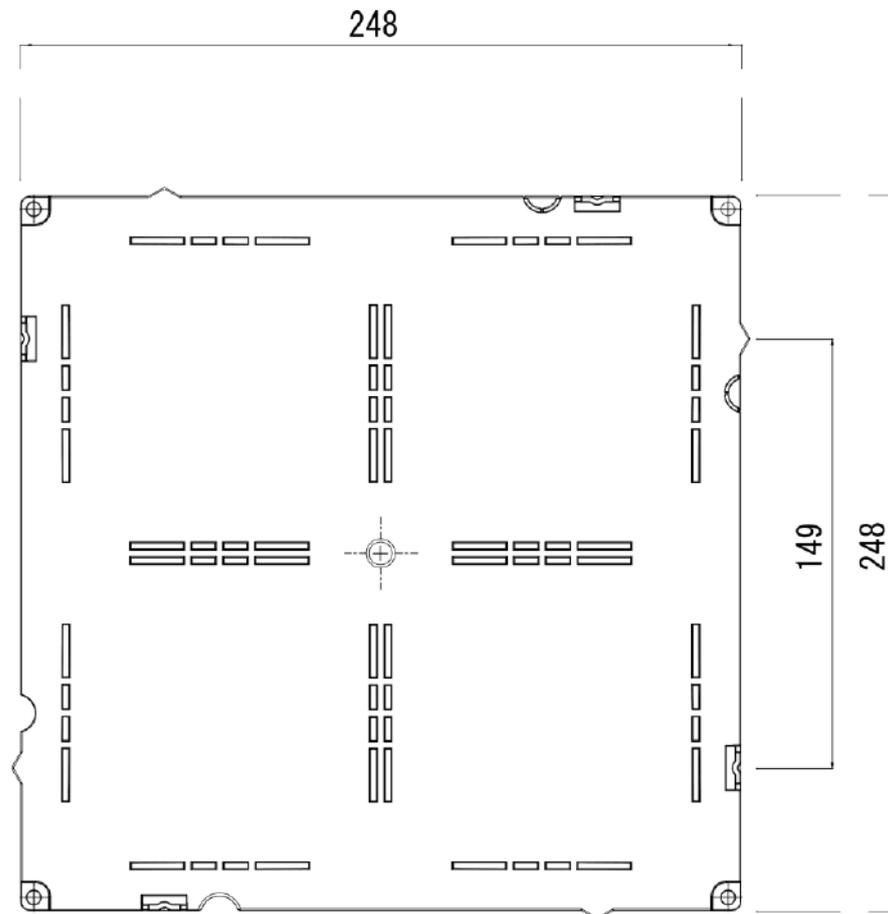


(依頼者提出資料)

図 1 試験体 (全体図)

試験所長の文書による承認なしでは、完全な複製を除き、一部分のみを複製してはならない。

単位 mm



材質：ポリプロピレン

(依頼者提出資料)

図 2 試験体 (パネル)

以上

試験所長の文書による承認なしでは、完全な複製を除き、一部分のみを複製してはならない。

ステップライン株式会社 御中

# フリーアクセスフロアの 振動試験結果 報告書

令和8年1月27日

床材料構法研究会



代表 横山 裕



〒152-0035 東京都目黒区自由が丘 2-4-20

携帯：090-7273-4241

1. 試験項目

フリーアクセスフロアの振動試験

2. 試験日

令和8年1月23日

3. 試験方法

JIS A 1450 : 2015 の 6.8 に準拠

4. 試験体および試験条件他(添付図参照)

試験体 : BF-50RR

置敷タイプ

250mm×250mm×H50mm

a) タイルカーペット上端までの高さ : 56.5mm

b) タイルカーペット

厚さ 6.5mm(東リ製 GA-100), ピールアップボンド(東リ製エコ GA セメント)で固定

c) アンダーシート : ポリプロピレン発泡体 1mm 厚

試験条件 :

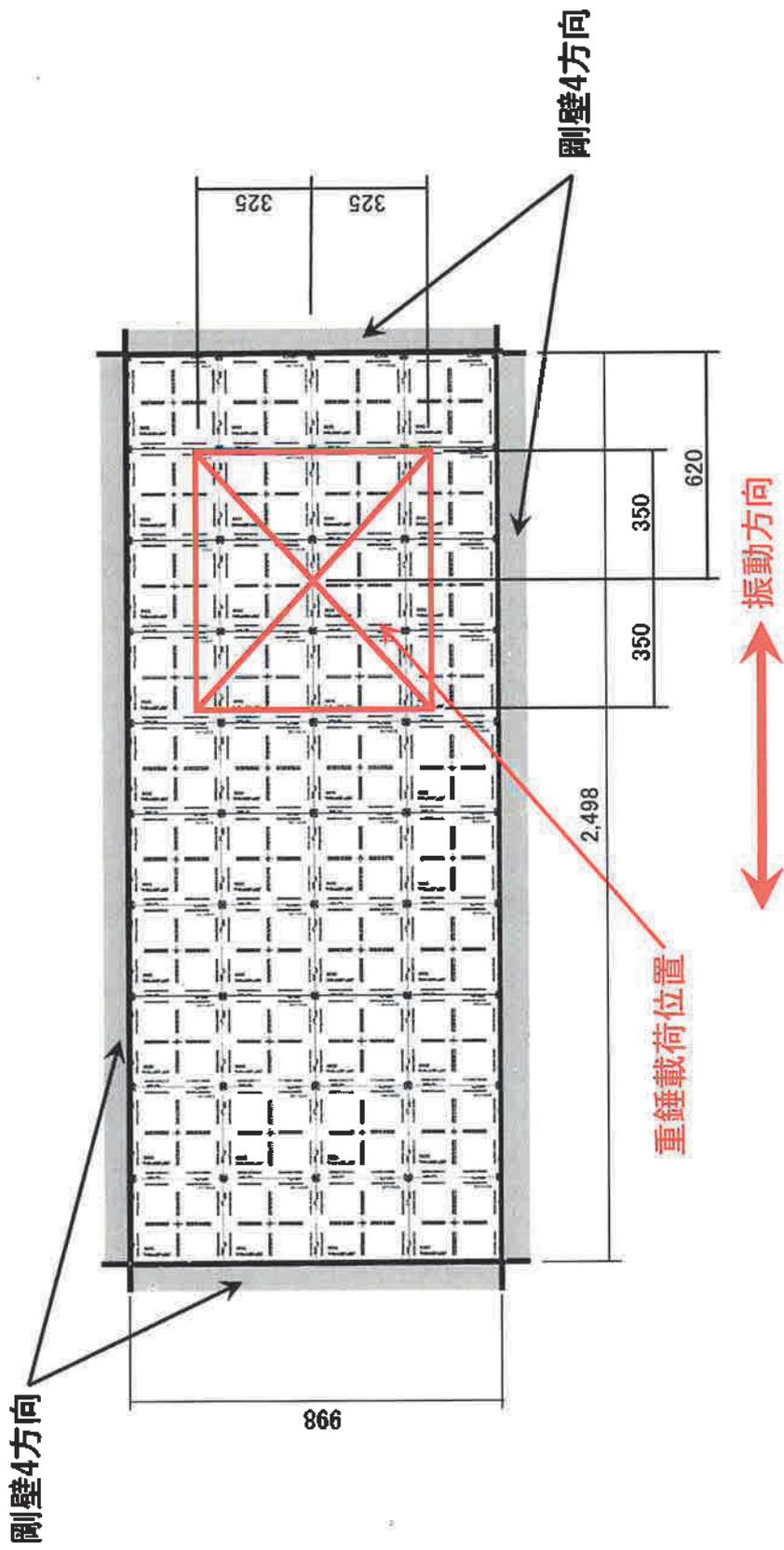
a) 所定のおもりの質量 : 350kg

b) 所定の加速度 :  $1,000\text{cm/s}^2(1\text{G})$

c) 剛壁 : 4 方向

## 5. 測定項目

- ・加振後のパネルの脱落および試験体の損傷，隙間，水平移動，パネルのせり上がりなどを目視で観察し、ある場合はその状態を記録
- ・加振後のパネルのへこみの有無を目視で観察し、ある場合はへこみ量を直定規と隙間ゲージで測定



添付図 試験体の設置状況

## 振動試験結果

試験体：BF-50RR

置敷タイプ

250mm×250mm×H50mm

- a) 所定のおもりの質量：350kg
- b) 所定の加速度：1,000cm/s<sup>2</sup>(1G)
- c) パネルの脱落及びせり上がり，試験体の損傷，隙間および水平移動(目視)の有無：なし  
パネルのへこみの有無，へこみ量：なし
- d) ユニットの高さ及びユニットとおもりの位置関係  
ユニット高さ：50mm  
ユニットとおもりの位置関係：添付図参照
- e) 表面仕上げ材名及び固定方法：6.5mm厚タイルカーペット(東リ製 GA-100)，ピールアップボンド(東リ製エコ GAセメント)で固定
- f) 試験体の設置状況(周囲壁の設置の有無および位置)：剛壁  
4方向(添付図参照)

g) ゴム付き調整脚の材質, 硬度: エチレンプロピレンゴム,  
硬さ 90HS

h) その他所見: なし